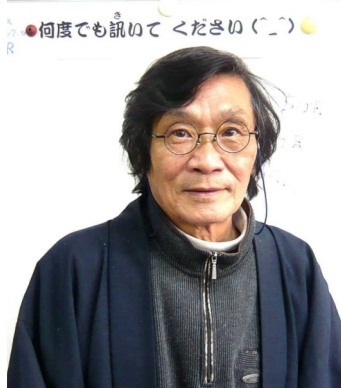


どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部

「パソコンおたすけ指南所」取材

先日、おもしろい名前のパソコン教室があると、人伝に聞き、八広にある（有）山下ソフトウェア工作所の取締役、山下茂さん（70才）にお話を伺いました。



Q1 生い立ちについて教えてください。

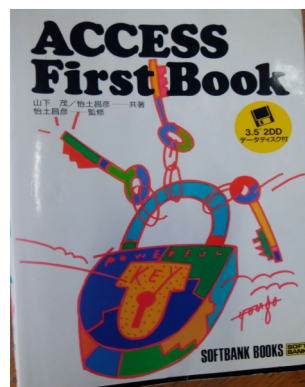
私は、向島にある秋葉神社の近くで生まれ育ちました。近所の小、中学校で学び、高校は葛飾区まで通いました。父親は電気屋をしていました。私は将来、学者になりたい想いがありましたが、大学は中退して、自分で好きなことをすることにしました。

Q2 本職はソフトウェア開発とのことですが、どのように始めたのですか？

今で云うプラモデルのようなプラスチック成形の製図の会社で、必要な計算は、プログラム可能な、大型の電卓を使用していました。その後、大型コンピュータの会社で、COBOL（コボル）と呼ばれるプログラミングを独学で習得して、ソフト開発するようになりました。

ウィンドウズ3.1のパソコンが発表され、さらにウィンドウズ95と進化するに従い、ウィンドウズでプログラム開発するようになり、私は特にACCESS（アークセス）というデータベース開発言語を使用して様々な業務ソフトを開発してきました。

ソフトバンク出版から、解説書を出版する依頼を受け、発売日と同時に出版し



ました。当時、この分野の本としては、ベストセラーになりました。

Q3 パソコンおたすけ指南所を開設したきっかけは何ですか？

専門学校で非常勤講師をしていた経験からも言える



のですが、パソコンが企業でも民間でも広く使用されるようになり、相談内容は様々で通常のパソコン教室では対応が難しく、個人指導の形式にしました。相談

者の年代は幅広く、最近、30代と40代の方からは、自宅でテレワークをするようになり、操作が分からなくて相談に来られます。高齢者の方ですと、町会の会報を作成したい、あるいは、パソコン教室で、何度も同じ質問をして嫌われた等、悩みを抱えて相談に来られます。

Q4 今後の目標について教えてください。

平成元年発足の墨田区異業種交流グループ「旺すみだ」の会員となりました。区内の様々な業界の相談に応じられるように、要望がある時には、参加メンバー全員が、情報共有ができるようになりました。特に、当工作所としては、今後とも、お客様の細かなニーズにお応えできるソフトを提供していきます。

◆パソコンおたすけ指南所

電話：03-3613-5785

住所：墨田区八広1-34-13

お母さんはケーキ屋「衝動買いのマンション」その20 山谷 いく

マンションを買うことになってしまった。夏場のケーキ屋は売れない。押上に出店して6年もすると、暇をばやいたりすることもなく、冬場より作るケーキを少なくし、ゼリーやプリンなどが多く、仕込み時間も短く腰痛も忘れていく。それにしても、先日から一枚の新聞チラシが気になっていた。

「お父さん、あそこのモデルルーム見に行かない」小さく折りたたんでクシャとなっているチラシを広げると、「何処に建つのさ」とチラシを見るでもなく関心なさそうなので「この店の四、五軒先よ。暇なんだからひやかしに行ってみようよ」夫は「買う気もないのに見たってな・・・」パートの女性と志功君に店番を頼んで、夫は店番用の黒エプロン掛けのまま、私は白衣こそ脱いだがシャツに作業着用のズボン姿である。初めてマンションのモデルルームを見た。夫と私は長男長女で、共に父親を亡くし、母たちは一人暮らしをしている。いずれは双方の一軒家を処分して二人の母と一緒に暮らす家を持つとを考えていた。

玄関から廊下を進み、ドアを押すとリビングが広がり、ガラス戸越しにベランダに続く廊下の両サイ

ドに洋間が一つずつとキッチンとお風呂。今住んでいる2Kのアパートとは比べるまでもない広い3LDKである。あっちのドア、こっちのドアと開いては閉め、なかなかいいね」とは言いながら、買いたいとは一度も言い出さなかった。褒めるだけ褒めて帰ろうとした。何組かのきちつとした身なりの見学客の中から目敏く我々に気

づいたのか、気づいたというよりもエプロン姿と仕事着が目だったのだろう。「あら、ケイママさんじゃないですか。奥様も一緒で」夫は例によって愛想よく話し始める。どうやら、夫とのやり取りからしてケーキ屋のお客様のようである。二人は捕まってしまった。相手はケーキ屋の客から優秀なセールスレディーに変貌してしまった。当時は、大手証券会社が倒産騒ぎになり、サラリーマンへのローン申請が難しいとされていた。彼女

の案文では我々自営業は有利とかで、ましてや、月々のローン返済は今の家賃と同額で済むというのである。それじゃ、買うしかないよね。えらい衝動買いをしてしまった。それにしても、51歳で35年ローンとは・・・生きているのだろうか。なのに、中学3年生と小学6年生になっていた娘たちは、自分の部屋が持てると大喜びである。10歳年下の夫に期待しつつ、また、働くしかない

手軽にクッキング 121

<11月の惣菜>

「拍子木切りの五目煮」

<材料>2人分 (1人分118kcal)

ゆで大豆	80g
人参	40g
ごぼう	40g
レンコン	40g
干し椎茸	1枚
だし汁	1カップ
砂糖	小さじ2
しょう油	小さじ2
いんげん	20g



<作り方>

1. 椎茸をひたひたの水に浸し、戻しておく
2. 人参は3cm位の拍子木切りにする
3. ごぼうは皮をこそげ取り、3cm位の拍子木切りにし、水に放してアク取りした後、水気を切る
4. レンコンは皮をむき、3cm位の拍子木切りにし、水に放してアク取りした後、水気を切る
5. ゆで大豆を袋からだして、ざるにあげる
6. いんげんは斜め3cm位にカットしてさっと湯がく
7. 1の椎茸を細切りにする
8. 鍋にだし汁と椎茸の戻し汁を入れ、1～4の野菜を加え弱火で4～5分程煮る
9. 7に、5の大豆を入れ、砂糖、しょう油の順に調味料を加えて煮込む
10. 6のいんげんを加え混ぜて、器に盛る

◆私が作った五目豆を、年老いた母が言った言葉「お箸でつかみにくいよ!」。それ以来、我が家では、野菜を拍子木に切ることにしました。食べにくさの工夫です。

(協力：食育支援部)

「久しぶりに秋葉原へでかけました」

吉田 修

外出自粛で巣ごもりしている
と、親類から、年賀状を印刷し
たいがパソコンが動かないので
見てと言われ、調べると、内部
のハードディスクが回転してい
ない。この部品の交換が必要
なので、秋葉原へ出かけました。

久しぶりの秋晴れ
で往復1時間の楽しいサイ
クリングとなりま
した。

この街へ初めて
行ったの



は、高校生の時で、アマチュア
無線の免許を取得して、短波の
送受信機を自作するため、部品
を捜し歩いたところです。配線
図を見ながら組み立てて、CQ、
CQと、無線通信で世界中のア
マチュア無線家と交信をして、

楽しんだ

頃を思い

出す。オ

ディオマ

ニアも自

作のアン

プを作る

ために、

部品を買いに来るので、街は賑

わっていました。その後、ラジ

コン、パソコン、スマホ、今は、

アニメ、ゲーム、キャラクター

ショップ等、時代のニーズに敏

感に反応して、常に新しいもの

を取り入れている街になってい

ます。メイド喫茶ができたり、

2005年には、AKB48の最

初の劇場がオープンして、益々、

若者で賑わうようになってきま

した。

万世橋の傍には、昔から、肉

で有名なレストランがあり、美

味しい肉料理とフーメンもメニ

ューにあり、結婚前に妻と食事をし

たことがあって、秋葉原は、私



にとって沢山の思い出のある街
です。

ところで、必要なハードディ
スクの中古部品は千円で購入で
きました。

新品は1

万円する

ものです。

昔、中古

部品屋の

店主は、

しかめっ

面した、

おじさん

でしたが、

今は、若

い店員さんが、私の様なおじ

さんの探し物に、親切で丁寧

に対応してくれます。求めて

いた部品が購入できて嬉しく

て、街の雰囲気も少し変わ

りながら、帰路につきました。

翌日、ウィンドウズ10の再

導入に必要な付属物が無いの

で確かめると、中古パソコン

を購入したので、何も無かつ

たこのことで、万事休す。結

局、ウィンドウズを新規に入

れ直す手間と費用を考えて、



パソコン



内蔵HDD

中古の本体を購入することにし
ました。幸い、ネットで北海道
の方が同じパソコンを五千円で
売っていたので購入し、無事に
年賀状作成に取り掛かれるよう
になりました。

教訓としては、このような問
題が発生することもあるので、
必ずバックアップを作成してお
くことです。私にとって、今回
の作業は、身体と頭脳のための
良い運動になり、長生きの一助
になりそうです。

「シニア人材バンク 登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の
登録と依頼に応じた派遣を行って
います。

パソコン、麻雀、将棋、子育て
支援、日本語支援、家事援助、生
活支援、健康教室のお手伝い、各
種講座、講演会の企画から会場の
準備作業など、どなたでも気軽に
参加できる、さまざまな活動をし
ています。

皆様の知識、経験、特技、趣味
等を地域で活かしてみませんか？

令和2年度 第3回

セカンドステージセミナー

ウクレレ演奏・アロハ

～元気で100歳 今年も墨田で粋に暮らそう～
ウクレレの音色で南国気分を味わいませんか

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更・中止をする場合があります。ご了承ください。

日時：令和12月 16日(水) 午後2時から午後4時まで

内容：第1部 ◇ウクレレ演奏 代表 濱中九三夫氏

第2部 ◇簡単なストレッチ体操 押野康代氏(理学療法士)

◇歌手 古田三奈氏(歌手)

会場：すみだリバーサイドホール2階イベントホール(区役所併設)

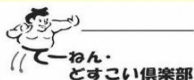
参加費：無料

定員：100名



☆どなたでも、お気軽にお越しください☆

お電話にて、以下へお申し込みください。(平日 午前10時～午後4時)



NPO法人 て一ねん・どすこい倶楽部

事務局 ☎ 5631-2577 FAX 5631-2578

■主催：墨田区

■企画・運営：NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部(墨田区東向島1-17-8)



つながる
墨田区

発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20
電話 03-5608-6168 FAX 03-5608-6404

編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部
〒131-0032 東京都墨田区東向島1-17-8

電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578

(受付時間：平日午前10時～午後4時)

メール tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp

ホームページ <http://tehnendosukoiclub.jpn.org/>

日本では、GOTOキャンペーンのおかげで各地の観光地は息を吹き返してきたようです。まもなく、海外との人的交流も再開される予定です。一方、フランスやドイツでは、再度、全国的なロックダウンが宣言されました。私たちは過去のクラスター発生の事例を学び、万全の予防対策が必要です。オリンピックが無事に開催できることを願っています。

編集後記